

東京大学生産技術研究所 記者会見

ニコン光工学寄付研究部門設立

日 時：2006年 11月 27日（月） 14：00～15：00

場 所：東京大学 生産技術研究所 総合研究実験棟（A n棟）3階大会議室

発表者：生産技術研究所

黒田 和男 教授（第一部 基礎系部門／ニコン光工学寄付研究部門 兼任）

大木 裕史 客員教授（ニコン光工学寄付研究部門）

東京大学生産技術研究所は株式会社ニコンの寄付により、光学分野の人材育成を目的とするニコン光工学寄付研究部門を11月1日に設立した。デジタルカメラをはじめとする光学産業は日本が伝統的に強い分野であり、世界的な競争力を有しているが、技術の変遷が急速な今日にあって今後も世界トップの座を維持していくのは容易ではない。また、量子光学等の最先端光学技術が進化を続ける一方で、産業に直結する光学技術を教授する大学が減ってきたこともしばしば指摘されてきた。本研究部門は、産業に直結する光学技術を大学に根付かせること、そしてそれを通して次代の日本の光学産業を担うリーダーとなりうる優れた人材を育成することを目的とする。

具体的には大学院生向けの講義や学部学生向けの体験ゼミナールに最新の光学製品の解説や、企業の現場とほぼ変わらない環境での光学設計実習を取り入れる等して、産業の最前線で用いられている光学技術への理解を深めてもらう。この目的のためにニコンは同社コアテクノロジーセンター光技術研究所長の大木裕史を客員教授として派遣し、東京大学生産技術研究所の黒田和男教授とともに直接学生の指導にあたる。

最近では企業の社会貢献について語られることが多いが、本寄付研究部門はニコンのCSR（Corporate Social Responsibility）活動の一環でもある。

東京大学とニコンは、本寄付研究部門を通して日本の光学技術・光学産業が将来にわたって世界をリードする存在となるよう、共同して意欲的な展開を図っていく。

寄付研究部門…教授（兼任）：黒田和男、客員教授：大木裕史
協力教員…工学系研究科物理工学専攻 教授：五神真

<お問合せ先>

東京大学生産技術研究所 黒田研究室

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

Tel: 03-5452-6136 Fax: 03-5452-6140

e-mail: kuroda@iis.u-tokyo.ac.jp

<http://qopt.iis.u-tokyo.ac.jp/pub/index.html>